

～新薬開発状況と今後上市されそうな薬剤からこれからの開発の方向性を見出す～

1名分料金で
2人目無料

全身性エリテマトーデスの基礎と 治療の現状・現場が望む新薬像

◆日時: 2018年9月19日(水) 10:30～16:00

◆会場: 江東区産業会館 第1会議室

◆聴講料: 1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業が在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 久喜リウマチクリニック 院長 吉尾 卓 先生

関節リウマチの新薬開発は進み、続々とBiologics、JAK阻害剤、Biosimilarが上市され、患者の治療満足度は格段に上がっています。片や膠原病の代表的疾患である全身性エリテマトーデスSLEはどうかと言うと、新薬開発はまだまだ遅れていると言わざるを得ません。

それでも最近では動きがあり、ヒドロキシクロキシンHCQ、ミコフェノール酸モフェチルMMF、ベリムマブがSLEに使えるようになりました。

最初にSLEの疫学・病因・病態(特に難治性の臓器障害)と診療の現状を述べ、SLEとはどんな病気であるのか、一筋縄では行かない、非常に特殊な病気であることを先ず理解して頂きます。

次に現在行われている治療の問題点、以前からの新薬開発状況と今後上市されそうな薬剤を上げながら、医療現場で満たされていないメディカルニーズは何であるかを明らかにし、更にもどのような薬剤開発が求められているかを話したいと思います。

1. SLEの概要

- ー代表的なSLE患者像と臨床経過
- ー社会的影響と疫学からみたSLE
- ーSLEの病因と病態
- ー臨床症状
- ー抗リン脂質抗体症候群

2. SLEの診断

- ー診断のための血清学的マーカー
(抗核抗体、抗dsDNA抗体、抗Sm抗体、
血清補体価、免疫複合体)
- ーSLE診断基準

3. SLEの臓器障害(難治性病態)

- ー血小板減少症
- ーループス腎炎LN・ネフローゼ症候群
- ー中枢神経障害(精神症状)NPSLE
- ー肺高血圧症PH ーび慢性肺胞出血
- ー間質性肺炎
- ー激症型抗リン脂質抗体症候群

4. SLEの疾患活動性評価

- ーSLEDAI ーBILAG
- ー実際の医療現場では疾患活動性評価を用いない?

5. SLEの治療

- ーステロイド治療
- ーブレディニンは過去の薬?
- ーMMFは今後のSLE治療の有望株?
- ーリツキシマブはずっとSLEに適応にならない?
- ーリツキシマブ投与で劇的に改善したNPSLE症例呈示
- ーHCQをどこまで使うか?
効能の「倦怠感、筋骨格系症状」は余りにも抽象的
- ーベリムマブの認知度、普及度

6. SLE治療に伴う合併症の問題点

- ーステロイド・免疫抑制薬治療による合併症
(骨粗鬆症、感染症、不妊症、悪性腫瘍)

7. SLEの予後

- ーステロイド減量、免疫抑制薬による維持療法・
ステロイドスベア効果、ステロイドフリー後の再発

8. SLE開発治験

- ー欧米におけるSLE治療の
現状と臨床試験・新薬の開発状況
- ー我が国における臨床試験・新薬の開発状況
- ーSLEで生物学的製剤治験が上手くいかない原因は?
ー関節炎・皮膚症状のみ
軽症患者対象では治験は上手くいかない?
ーLN・NPSLE・血小板減少症・PHなどの
難治性病態のいずれかに特化した治験を
ー抗インタフェロンα抗体はSLEに効果があるか?

9. SLEの新薬となりそうなもの?

- ーT細胞を抑えても効果がない?
- ー免疫複合体・補体をターゲットにした
薬剤は意外にいけるかもしれない
- ーJAK阻害剤は効き目があるかも?
- ーγグロブリン製剤は効き目があるか?
- ー中枢神経障害に対する治験を行って欲しい

【質疑応答】

『エリテマトーデス』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>